

オプトアウト文書

西暦 2019 年 2 月 27 日

「看護師国家試験へ向けての学習のきっかけに関する研究」に参加される対象者および保護者の方へ（臨床研究に関する情報）

三重中央医療センター附属三重中央看護学校では、以下の臨床研究を実施しております。この研究では、学生が看護師国家試験の学習を始めようと思ったきっかけを明らかにする研究しようとしています。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 看護師国家試験へ向けての学習のきっかけに関する研究

[研究機関名・長の氏名] 三重中央医療センター院長 霜坂 辰一

[研究責任者名・所属] 三重中央医療センター附属三重中央看護学校 教員 長谷部 理沙

[研究の目的]

学生が看護師国家試験の学習を始めようと思ったきっかけを明らかにする。国家試験合格に向けて、学生への学習に向けた動機づけに活かしていきたいと考えています。

[研究の方法]

1. 対象

2018 年度に看護師国家試験を受験する三重中央医療センター附属三重中央看護学校の学生

2. 利用する情報

アンケート調査結果

3. 実施時期

2019 年 2 月 27 日（水） 1 日間

4. 研究期間

研究を行う期間は、倫理審査委員会承認日より 2019 年 11 月 30 日まで

5. 共同研究機関

なし

6. 個人情報の管理について

研究対象の方に情報を公開し、研究参加の拒否、撤回ができるようにしています。不利益な扱いを受けることはありません。

また、個人情報漏洩を防ぐため、本研究では個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化管理などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしております。さらに、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、学生を特定できる情報は一切含まれません。アンケート用紙は看護学校の鍵付き書庫に保管します。廃棄方法については、研究の終了の報告から 5 年を経過した日、または研究結果の最終公表から 3 年を経過した日のいずれか遅い日までの期間が過ぎたのち、紙媒体はシュレッダー、その他の媒体に関しては適切な方法で廃棄します。

オプトアウト文書

7. 医学・看護学上の貢献

本研究を行うにあたり、企業・財団などからの援助を受けていません。そのため、特定の企業などの利益になるように、故意に研究の方法を変更するようなことはありません。また、本研究により対象者となった方が直接受けることができる利益はありませんが、研究成果は将来、看護師国家試験の合格を目指す当校の学生に向けての学習支援に貢献できる可能性が高いと考えます。

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の研究対象者となった方の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する個人情報に関しては、お名前、住所など、個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も研究対象者となった方を特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

〒514-1101 三重県津市久居明神町 2158-5
三重中央医療センター 看護学校 教員 長谷部 理沙
TEL: 059-259-1177